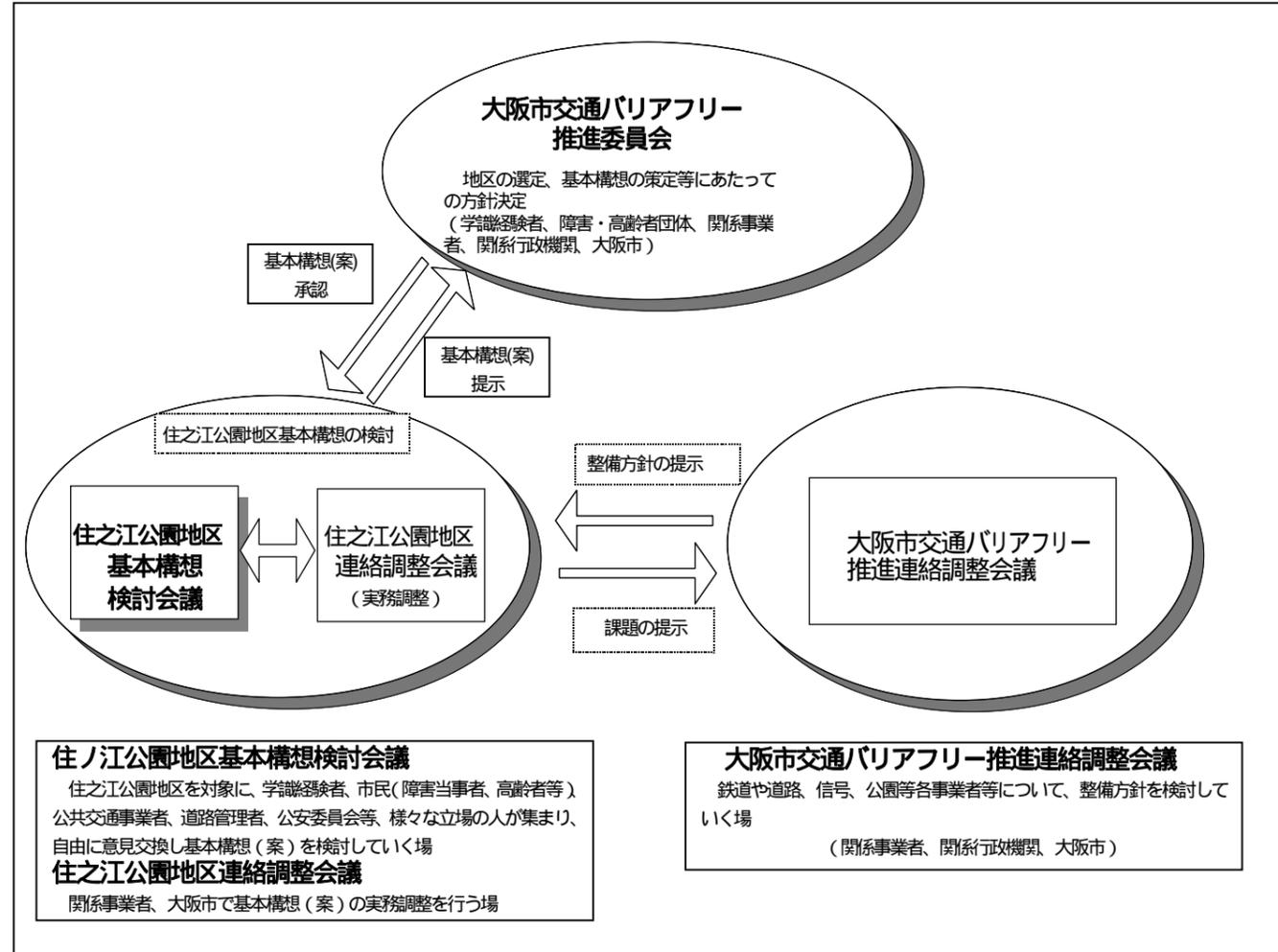


参 考 資 料

参考資料 1 . 住之江公園地区交通バリアフリー基本構想策定の検討体制	1
参考資料 2 . 住之江公園地区交通バリアフリー基本構想の検討経緯	1
参考資料 3 . 市民（高齢者・障害者等）からの意見の聴取(わがまちウォッチングの実施)	2
参考資料 4 . 主要な経路の路線名一覧	1 2
参考資料 5 . 住之江公園地区基本構想検討会議における主な意見とその対応	1 3
参考資料 6 . 平成 17 年度 大阪市（4 地区）交通バリアフリー基本構想素案に係る、 パブリックコメント結果一覧表	1 8

参考資料1：住之江公園地区交通バリアフリー基本構想策定の検討体制

住之江公園地区交通バリアフリー基本構想策定に際しては、図に示す組織体制により検討を行いました。各組織の役割は次のとおりです。



参考資料2：住之江公園地区交通バリアフリー基本構想の検討経緯

住之江公園地区交通バリアフリー基本構想策定にいたる検討フローは以下のとおりです。

	地区基本構想検討会議	会議の検討項目	推進委員会
平成17年			
6月		わがまちウォッチングの実施 (6月10日)	
7月	第1回基本構想検討会議 (7月11日)	交通バリアフリーの概要 わがまちウォッチングの報告と問題点の整理 基本構想骨子(案)	
		わがまちウォッチングの実施 (追加調査 7月29日)	
8月	第2回基本構想検討会議 (8月26日)	基本構想(案)の検討 骨子案に対する意見等にもとづく変更と追加	
9月			
10月			推進委員会
11月		パブリックコメント (11月中旬~12月中旬)	
12月			
平成18年			
1月			
2月	第3回基本構想検討会議 (2月1日)	基本構想(案)の確定 基本構想(案)に対する意見、パブリックコメントにもとづく変更	
3月	基本構想(案)の作成	基本構想の策定	推進委員会

コスモスクエア地区基本構想検討会議と合同開催

参考資料3：市民(高齢者・障害者等)からの意見の聴取(わがまちウォッチングの実施)

(3) 点検ルート図

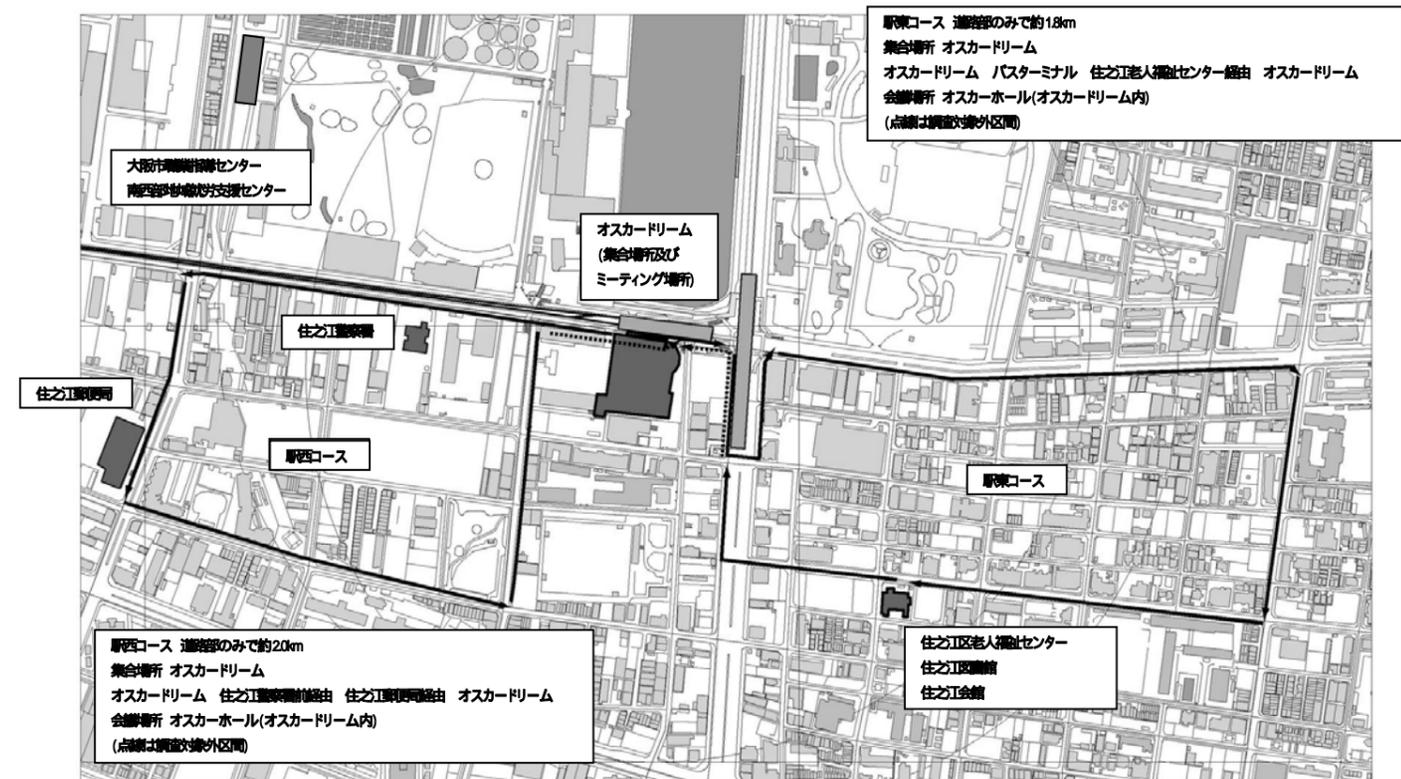
(1) 実施日

平成17年6月10日(金) 天候:晴れ 13:00~16:00

(2) 調査実施箇所と参加者

総数 94名(内、当事者24名)

		参加者内訳		
		駅舎・乗換コース	駅西コース	駅東コース
障害者	車いす使用者	3	1	3
	下肢不自由	0	0	0
	視覚(全盲)	2	1	1
	視覚(弱視)	1	0	2
	聴覚	0	0	0
	その他	-	-	-
地区	高齢者	0	1	1
	自治会	3	2	2
	商店街	0	0	1
当事者小計		9	5	10
介助者		5	2	5
連絡調整会議メンバー		2	3	3
その他(調査員等)		10	12	22
リーダー・サブリーダー		2	2	2
合計		28	24	42



(4) 問題点マップ

問題点マップ 駅舎

全体(その他)
非常ベルの位置が悪い。



(エレベーター)
エレベーター内のボタンは凸型のボタンでないとわかりにくい。
エレベーターの位置が改札口から遠すぎる。
エレベーター内に音声案内がない。
エレベーターの点字の位置がわかりにくい。

(構造)
一般のトイレで手すりがあるのは良い。
一般用は和式しかない。
手すり付き小用の便器の位置がわるい。(3箇所の内、真ん中に設置されている)
男女の違いが分からない。
(身障者用トイレ)
トイレトーパーが高い。
トイレの入り口まで点字ブロックが欲しい。
可動式手すりがない。
ベビーベッドの位置が悪い。
(その他)
トイレが汚い
トイレの標識を見やすいように



(案内板・誘導サイン)
駅の案内板がない。
(ホーム)
照明が暗い。
敷地色とすべり止めの色の区別がつけにくい。

(構造)
ホームドアがあるので安全でうれしい。
ニュートラムは競艇場があるので、音声防音対策をしないと情報が聞き取れない。
(案内板・誘導サイン)
音声案内がない。
電光掲示板が1カ所しかない。
(視覚障害者誘導用ブロック)
点字ブロックと施設(車両、エレベーター等)の間が開きすぎである。
(構造)
ホームと車両の段差はスロープがある。

(改札口)
音声案内がない。
駅員さんの声かけが欲しい。



(仕様)
点字の値段表があるのはよい。
音声付きタッチパネルは使える。

(蹴りこみ)
蹴りこみ部分がないので車いすの場合手が届かない。
(金銭投入口)
券売機の料金投入口が受け皿型になっていない。
(仕様)
料金表が小さい。
券売機の点字のある位置が駅によって違う。
残金の音声案内がない。
照明が暗い
(案内板・誘導サイン)
触地図がない。



(エスカレーター)
上りは音声案内があるけど下りはない。
(案内板・誘導サイン)
点字ブロックの経路が人通りの多いところになっている。
(エレベーター)
地下鉄とニュートラムを直接行けるエレベーターがない

(仕様)
点字の値段表があるのはよい。
(案内板・誘導サイン)
触地図がない

(案内板・誘導サイン)
スロープ区間に誘導ブロックがない。

(エレベーター)
エレベーターの位置が改札から遠すぎる。
(案内板・誘導サイン)
音声ガイダンスの流れる回数が少ないのでつかいづらい。



(構造)
トイレのスペースが有効に使われていない。

(転落防止施設)
地下鉄にはホーム柵がない。
(構造)
地下鉄ホームの柱が邪魔で通行しにくい。
何両目か情報がない。(どこを歩いているか分からない)
ホームが狭いので階段横のホームでは、スロープ板を設置しても電動車いすでは曲がれないので乗車できない。
(案内板・誘導サイン)
音声案内がない。
他の案内板のせいで電光掲示板が見えない。

(エレベーター)
エレベーターの鏡は斜めか全体にしないと後ろが見えない。

車いす使用者 視覚障害者 高齢者